

C分科会 管理職のための財務の見方

講師 山北 智也 氏
(日本私立学校振興・共済事業団)
運営委員 川 並 孝 純
田 辺 和 秀
迫 田 健 治

私立短期大学経理事務等研修会は、皆様のご協力・ご支援により5年ぶりに開催することができました。感謝申し上げます。また、本研修会で初めてオンライン形式による開催手法を取り入れたことで、これまでの運営手法を一から見直しつつ、タイムリーな情報提供はもとより参加者の皆様が理解しやすい研修を目指すため、試行錯誤の中での開催となりました。

C分科会は、職位、職務経験年数とも様々な背景をお持ちの皆様、総勢48名(2名欠席)の方々にご参加いただきました。また、分科会は、講演、事例発表の2部構成とし、それぞれの発表後に質疑応答を行う形態としました。

講演会の講師には日本私立学校振興・共済事業団の私学経営情報センター経営情報室の山北智也副主幹をお招きし、「管理職のための財務の見方」と題して、同事業団が作成した財務分析指標など学校法人が財務分析するためのツールの紹介、財務分析結果を踏まえた経営上の数値目標の作成、その達成のための取り組みやその後の評価方法等を解説いただきました。また経営相談やセミナー等事業団スタッフを活用した経営支援メニューも情報提供いただきました。

収支状況の改善に苦慮する短期大学が多い中、自学が置かれる状況を把握するためのSWOT分析や自学の状況を踏まえた財務目標の設定、経年比較による趨勢・他の短期大学との相対的な評価方法など、具体的なツールを用いた財務分析の手法をご紹介いただけたことで、各短期大学の財務分析に活用しやすく、業務に直結する講演となりました。

事例発表の講師は田辺運営委員が務め、「学校法人渡辺学園の財務状況説明会」と題して、同法人で開催した、教職員向けの説明会の状況や使用した資料等について紹介がありました。

教職員向け説明会で使用した具体的な資料や用語・数値等の解説、教職員の反応など、知りたい情報を簡潔明瞭に示し、参加者からも非常に分かりやすく、自学でも取り入れたいとの評価を得ることができました。

各発表の終わりには、多くのご質問をいただき、関心の高さが伺える分科会となりましたが、アンケートの結果では、四分の一の参加者の方々から、活発な意見交換や研修会後の交流にもつながるため対面形式による開催を希望する旨の要望を頂戴しました。移動時間の制約を受けず、参加費の低減も見込めるオンライン形式での利点と対面形式の研修効果を併せ持つ研修形式の提案が今後の課題であると再認識しました。

最後に日本私立学校振興・共済事業団の山北様には大変わかりやすい資料等をご準備いただき、また丁寧な解説とご指導を賜りましたことに心より御礼申し上げます。